

DL16

16 Input, 8 Output Stage Box with 16 Midas
Microphone Preamplifiers, ULTRANET and ADAT Interfaces

JP

JP 安全にお使いいただくために

**注意**

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (1/4" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。

**注意**

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

**注意**

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

**注意**

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。

**注意**

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使用してください。
7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. 二極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電気技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。

12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるよう手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。



14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カート

を使用しての運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いたしません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

18. ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。

19. 本機の上に点火した蝋燭などの裸火を置かないでください。

20. 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

21. 本装置は 45℃ 以下の温帯気候でご使用ください。

法的放棄

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、Music Tribe は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。Midas、Klark Teknik、Lab Gruppen、Lake、Tannoy、Turbosound、TC Electronic、TC Helicon、Behringer、Bugera、Aston Microphones および Coolaudio は Music Tribe Global Brands Ltd. の商標または登録商標です。© Music Tribe Global Brands Ltd. 2023 無断転用禁止。

限定保証

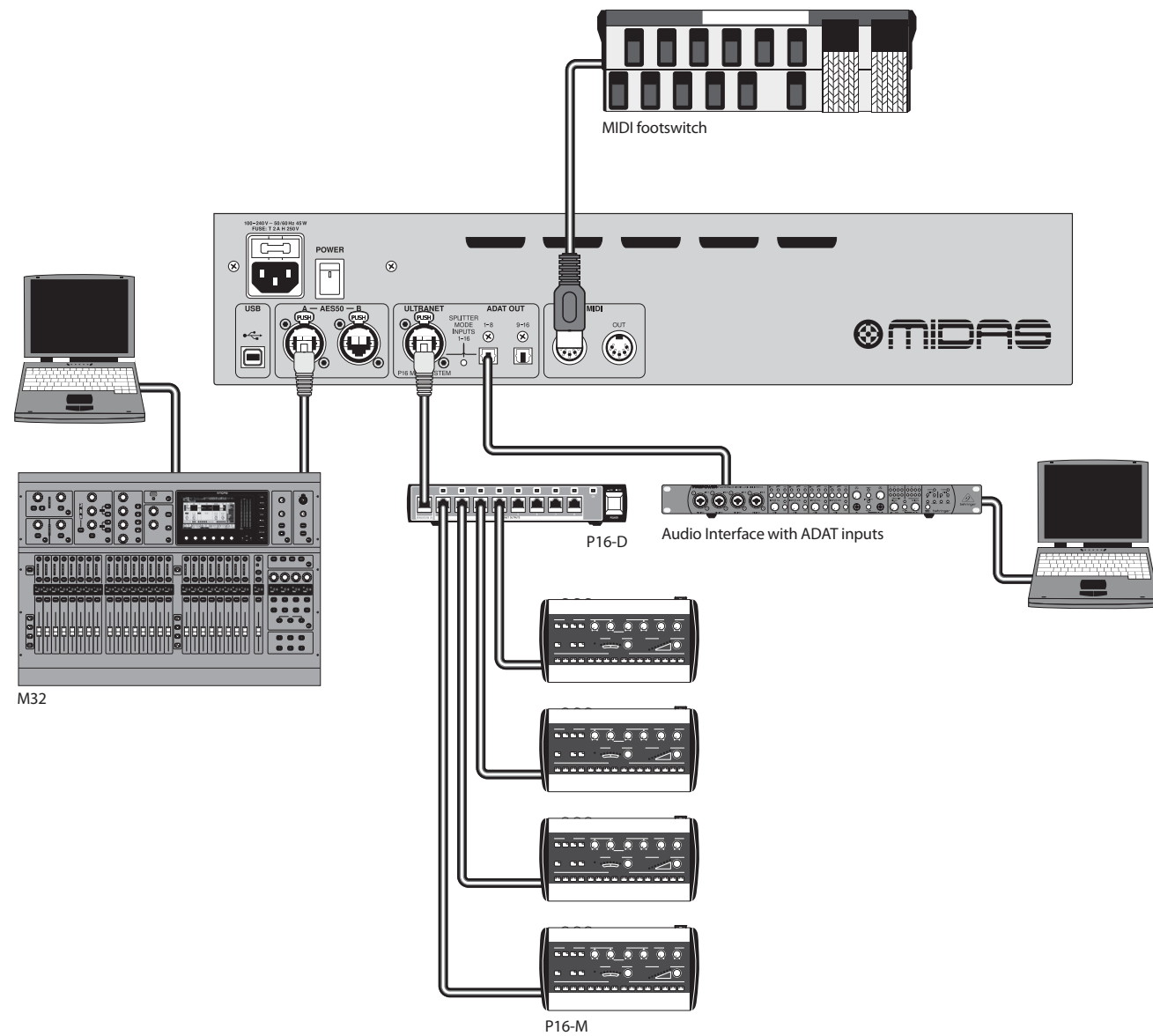
適用される保証条件と Music Tribe の限定保証に関する概要については、オンライン上 community.musictribe.com/pages/support#warranty にて詳細をご確認ください。

DL16 フックアップ

JP

フックアップ

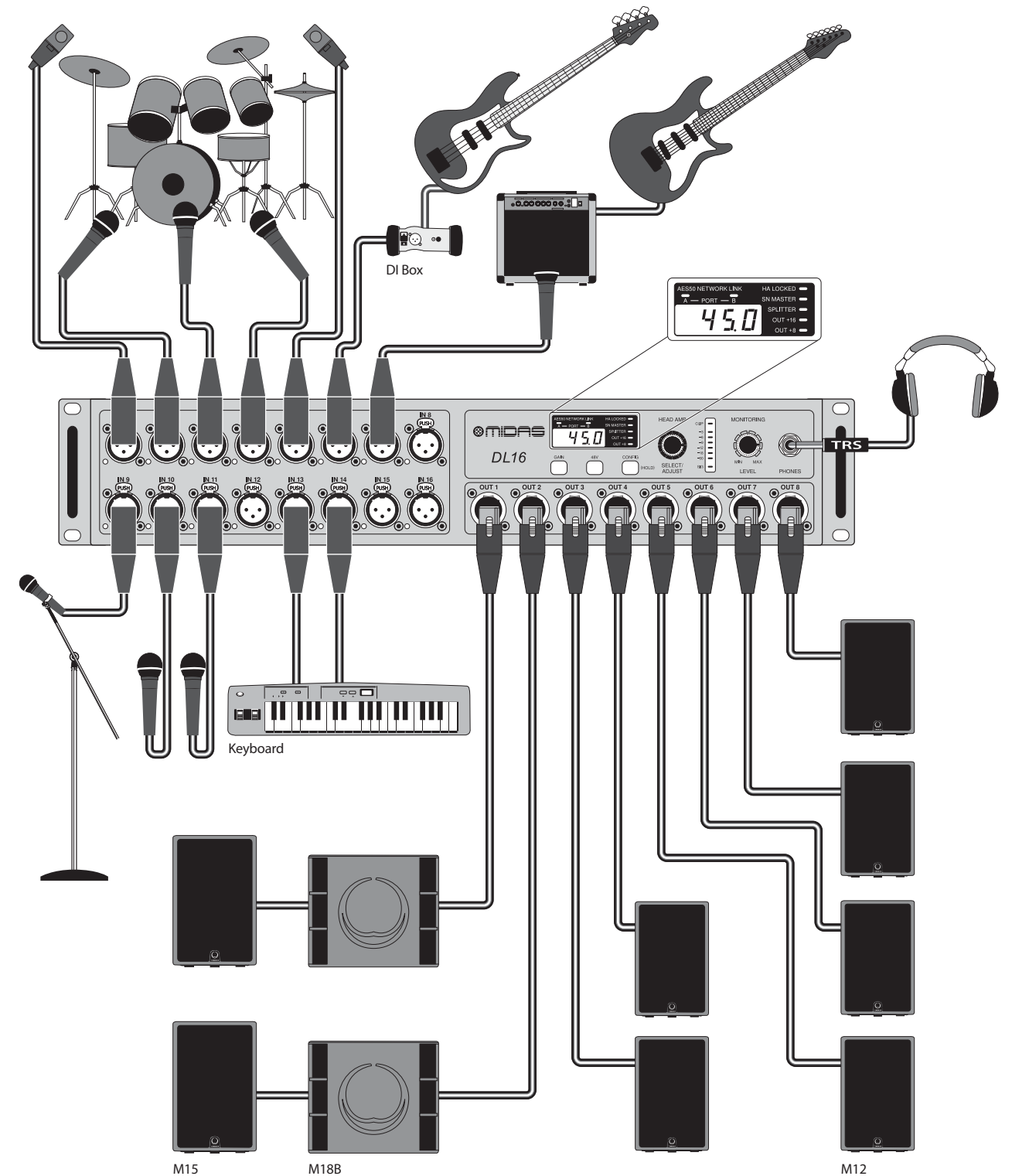
DL16 リアパネル接続



M32 ステージボックスと DL16 ステージボックス間のすべての AES50 接続のケーブル接続:

- シールド CAT-5e, Ethercon 終端端
- 最大ケーブル長 100 メートル(330 フィート)

DL16 共通接続

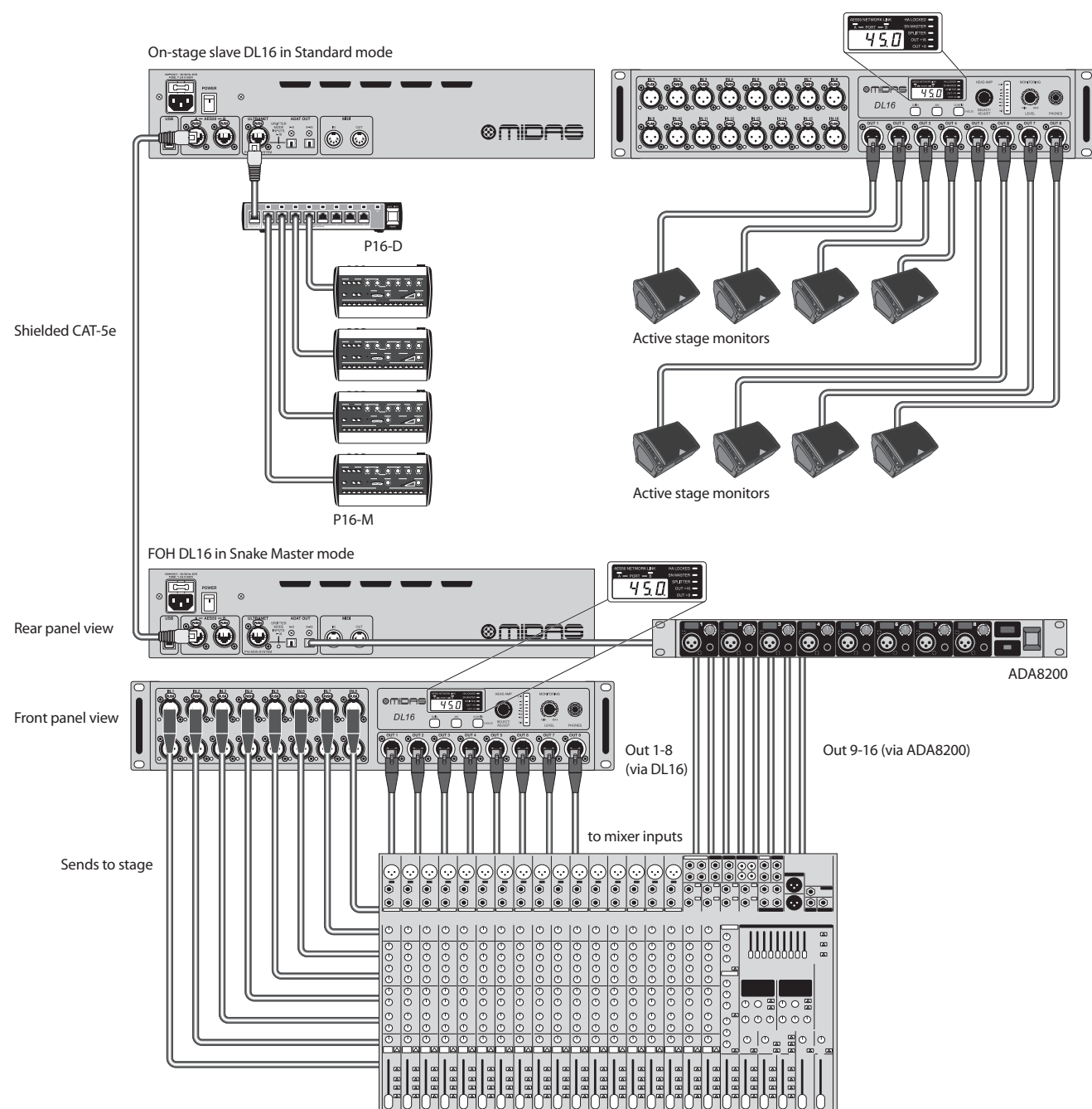


DL16 フックアップ

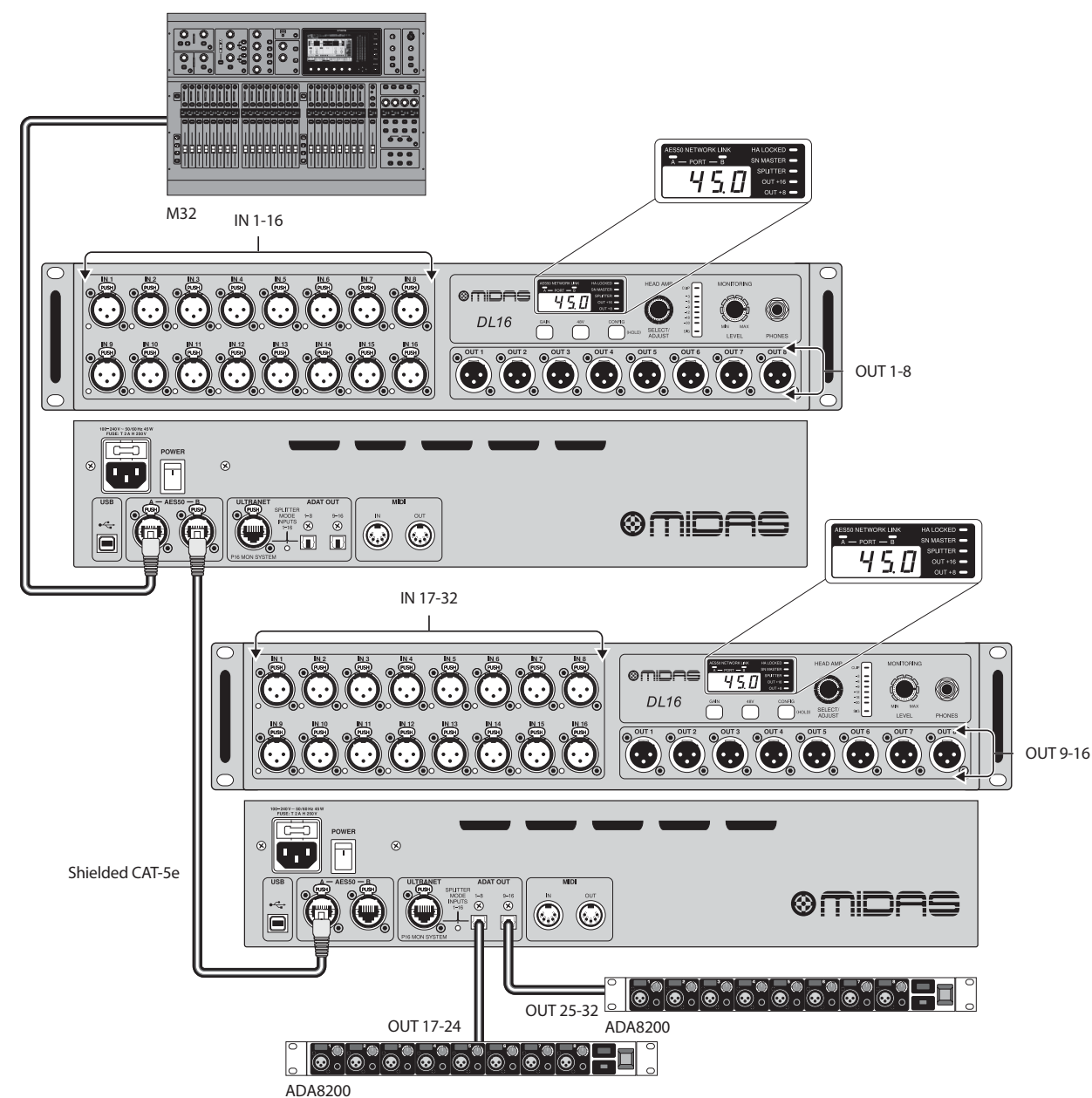
JP

フックアップ

スタンドアロンスネークとしての DL16



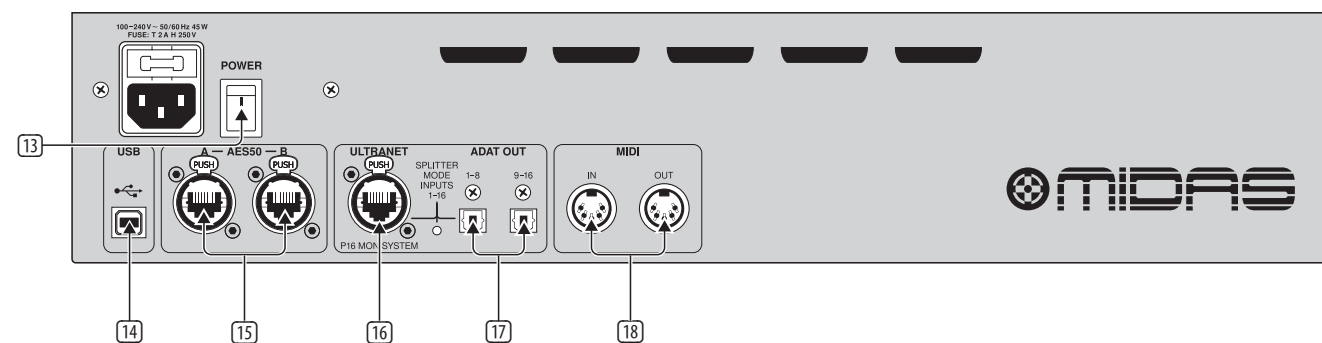
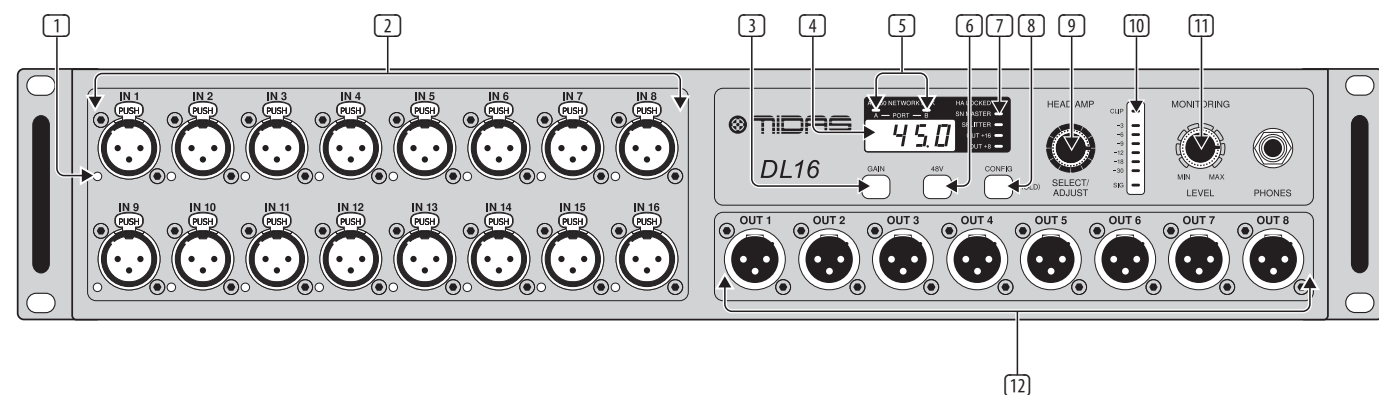
2台の DL16 ユニットをリンクする



注：両方の DL16 ユニット (出力 1-8 および 9-16) と両方の ADA8200 ユニット (出力 17-24 および 25-32) の信号 M32 の「ルーティング/ AES50 出力」ページで完全に定義されています。2 番目の DL16 の出力は、ユニット自体で Out + 8 に設定する必要があります。

DL16 コントロール

コントロール



コントロール

- ① PHANTOM LED は、特定のチャンネルで 48 V ボタンが押されたときに点灯します。
- ② Midas PRO マイク/ライン入力は、バランス XLR オスプラグを受け入れます。
- ③ GAIN ボタンを押し続けると、現在選択されているマイク入力のゲイン設定が表示されます。この設定は、SELECT / ADJUST ノブを使用して調整できます。
- ④ DISPLAY は、選択したチャンネル番号、そのゲイン設定、または Snake Master 構成のサンプルレートを表示します。
- ⑤ NETWORK LINK LED は、AES50 ポートが接続されているが同期されていないことを示すために赤く点灯し、接続されて同期されていることを示すために緑に点灯します。
- ⑥ 48 V ボタンは、現在選択されているマイク入力にファンタム電源を送信します。アクティブな場合はボタンが点灯します。
- ⑦ ステータス LED は、さまざまな機能の動作モードを示します。詳細については、動作モードチャートを参照してください。
- ⑧ CONFIG ボタンを押し続けると、SELECT / ADJUST ノブでデバイスの動作モードを調整できます。詳細については、動作モードチャートを参照してください。
- ⑨ SELECT / ADJUST ノブは 16 チャンネルをスクロールし、現在選択されている入力のゲインを調整し、動作モードを変更します。繰り返し押し、入力、出力、P16 チャンネル、ADAT 出力、およびステージをスクロールします (スネークマスターモードのみ)。
- ⑩ LED METER は、現在選択されているチャンネルの信号レベルを表示します。
- ⑪ MONITORING LEVEL つまみは、PHONES 出力のレベルを調整します。
- ⑫ XLR 出力はバランス XLR メスプラグを受け入れます。
- ⑬ POWER スイッチで本機の電源を入れたり切ったりします。
- ⑭ USB 入力は、PC を介したファームウェア更新用の USB タイプ B プラグを受け入れます。
- ⑮ AES50 ポート A および B により、Neutrik ether CON と互換性のある終端を備えたシールド Cat-5e イーサネットケーブルを介して SuperMAC デジタルマルチチャンネルネットワークに接続できます。注：クロックマスター (通常はデジタルミキサー) は AES50 ポート A に接続する必要がありますが、追加のステージボックスはポート B に接続します。
- ⑯ ULTRANET ポートは、16 チャンネルを Behringer P-16 パーソナルモニタリングシステムに送信します。
- ⑰ ADAT OUT ジャックは、AES50 チャンネル 17 ~ 32 を光ケーブルを介して外部機器に送信するか、ローカル 16 入力を分割して ADAT を直接録音します。
- ⑱ MIDI IN / OUT ジャックは、M32 コンソールとの間の MIDI 通信用に標準の 5 ピン MIDI ケーブルを受け入れます。

Midas DL16 動作モードチャート

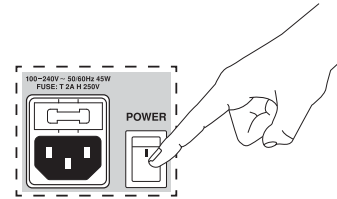
シーケンス	LEDSN マスター	同期クロック	LED スプリッター	LED 出力+16	LED 出力+8	XLR アナログ 出力1-8	ADAT アウト 1-8	ADAT アウト 9-16	P-16 ウルトラネットアウト 1-16
1 (デフォルト)		AES50 (コンソール)				= AES50-A ch01-ch08	= AES50-A ch17-ch24	= AES50-A ch25-ch32	= AES50-A ch33-ch48
2		AES50 (コンソール)			オン	= AES50-A ch09-ch16	= AES50-A ch17-ch24	= AES50-A ch25-ch32	= AES50-A ch33-ch48
3		AES50 (コンソール)		オン		= AES50-A ch17-ch24	= AES50-A ch17-ch24	= AES50-A ch25-ch32	= AES50-A ch33-ch48
4		AES50 (コンソール)	オン			= AES50-A ch01-ch08	= ローカル 01-08	= ローカル 09-16	= ローカルイン 01-16
5		AES50 (コンソール)	オン		オン	= AES50-A ch09-ch16	= ローカル 01-08	= ローカル 09-16	= ローカルイン 01-16
6		AES50 (コンソール)	オン	オン		= AES50-A ch17-ch24	= ローカル 01-08	= ローカル 09-16	= ローカルイン 01-16
7	オン	48 kHz (int)				= AES50-A ch01-ch08	= AES50-A ch01-ch08	= AES50-A ch09-ch16	= AES50-A ch01-ch16
8	オン	44.1 kHz (int)				= AES50-A ch01-ch08	= AES50-A ch01-ch08	= AES50-A ch09-ch16	= AES50-A ch01-ch16
9	オン	48 kHz (int)	オン			= AES50-A ch01-ch08	= ローカル 01-08	= ローカル 09-16	= ローカルイン 01-16
10	オン	44.1 kHz (int)	オン			= AES50-A ch01-ch08	= ローカル 01-08	= ローカル 09-16	= ローカルイン 01-16

DL16 はじめに

はじめに

1 ユニットの電源を入れる前に、すべてのオーディオおよびデジタル接続を行ってください。

2 電源を入れてください。



3 デフォルト構成は、CONFIG ボタンの上にあるすべてのステータス LED がオフの場合にアクティブになります (操作モードチャートのシーケンス 1 を参照)。アプリケーションで別の出力設定が必要な場合は、CONFIG ボタンを押し続けて設定モードに入ります。CONFIG ボタンを押しながら、SELECT / ADJUST ノブを回して項目をスクロールします。次のオプションから選択できます。

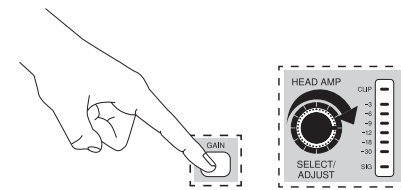
- ・ スタンドアロンのスネークアプリケーションで 2 つの DL16 ユニットを使用する場合は、SNMASTER 機能を使用してマスターユニットを指定します。これは、44.1 kHz と 48 kHz の 4 つのモードで使用でき、それぞれスプリッターモードがオンまたはオフになっています。
- ・ SPLITTER 機能を使用して、16 個のローカル入力信号を ADAT OUT および P16 ジャックに直接送信します。SPLITTER 機能が解除されると、ADAT OUT ジャックは AES50 チャンネル 17 ~ 32 を伝送し、P16 はチャンネル 33 ~ 48 を伝送します。
- ・ OUT+8 または OUT+16 機能を使用して、OUTPUT ジャック 1 ~ 8 が AES50 チャンネル 1 ~ 8 (LED がオフ)、9 ~ 16、または 17 ~ 24 のいずれかを伝送するかを選択します。

4 CONFIG ボタンを放して、コンフィギュレーションモードを終了します。詳細については、動作モードチャートを参照してください。

5 ディスプレイの左側に「In」と表示されるまで、SELECT / ADJUST ノブを繰り返し押しします。SELECT / ADJUST ノブを回して、入力 1 ~ 16 のいずれかを選択します。

6 必要に応じて、48 V ボタンを押して、選択したチャンネルのファンタム電源のオン/オフを切り替えます。

7 GAIN ボタンを押します。ボタンが点灯し、SELECT / ADJUST つまみでゲインを調整できるようになりました。スピーキングまたは演奏で最も大きなピークが発生し、メーターで -9 dB LED が短時間点灯するまで、ノブを右に回します。



8 ヘッドホンを PHONES ジャックに接続した状態で、隣接する MONITORING LEVEL ノブを快適なリスニングレベルまで回します。

注意: ライブパフォーマンスやレコーディングの状況で製品を使用する前に、特定の AES50 接続が安定した動作を提供することを確認してください。AES50 CAT5 接続の最大距離は 100 メートル (330 フィート) です。安全マージンを確保するために、可能な限り短い接続の使用を検討してください。2 本以上のケーブルを延長コネクタと組み合わせると、AES50 製品間の信頼性と最大距離が低下する可能性があります。シールドなし (UTP) ケーブルは多くのアプリケーションでうまく機能する可能性がありますが、ESD の問題に対する追加のリスクが伴います。すべての製品が 50m の Klark Teknik NCAT5E-50M で指定されたとおりに動作することを保証し、同様の品質のケーブルのみを使用することをお勧めします。Klark Teknik は、非常に長いケーブル配線が必要な状況向けに、非常に費用対効果の高い DN9610 AES50 リピーターまたは DN9620 AES50 エクステンダーも提供しています。

技術仕様

処理	
A/D コンバーター (8 チャンネル、24 ビット @ 44.1 / 48 kHz)	114 dB ダイナミックレンジ (A 加重)
D/A コンバーター (ステレオ、24 ビット @ 44.1 / 48 kHz)	120 dB ダイナミックレンジ (A 加重)
ネットワーク I/O レイテンシ (ステージボックス入力 > コンソール処理 > ステージボックス出力)	1.1 ミリ秒
コネクタ	
XLR 入力、プログラム可能なマイクプリアンプ	16
XLR 出力	8
電話出力、1/4" TRS	1 (モノ)
AES50 ポート、SuperMAC、NEUTRIK etherCON	2
P-16 コネクタ、Ultranet (電源なし)	1
MIDI 入力/出力	1/1
ADAT Toslink 出力 (2 x 8 Ch)	2
USB タイプ B、リアパネル、システムアップデート用	1
マイク入力特性 (Midas PRO)	
THD + ノイズ、@ ユニティゲイン、0 dBu 出力	< 0.01% 非加重
THD + ノイズ、@ +40 dB ゲイン、0 dBu 出力	< 0.03% 重み付けなし
入力インピーダンス XLR、アンバル。//バル。	10 kΩ / 10 kΩ
非クリップ最大入力レベル、XLR	+23 dBu
ファンタム電源、入力ごとに切り替え可能	48 V
等価入力ノイズ @ +40 dB ゲイン、(150 R ソース)	-125 dBu、22 Hz - 22 kHz 重み付けなし
CMRR、XLR、@ ユニティゲイン (標準)	> 70 dB
CMRR、XLR、@ 40 dB ゲイン (標準)	> 90 dB
入出力特性	
周波数応答 @ 48 kHz サンプルレート	0 ~ -1 dB 20 Hz ~ 20 kHz
ダイナミックレンジ、アナログ入力からアナログ出力	107 dB (22 Hz - 22 kHz 非加重)
A/D ダイナミックレンジ、プリアンプ、コンバーター (標準)	109 dB (22 Hz ~ 22 kHz、重み付けなし)
D/A ダイナミックレンジ、コンバーター、出力 (標準)	110 dB (22 Hz - 22 kHz 非加重)
クロストーク除去 @ 1 kHz、隣接チャンネル	100 dB
出力レベル、XLR、公称/最大	+4 dBu / +21 dBu
出力インピーダンス、XLR、アンバル。//バル。	50 Ω / 50 Ω
電話の出力インピーダンス/レベル	40 Ω / +21 dBu (モノラル)
残留ノイズレベル、1 ~ 8 XLR、ユニティゲイン	-86 dBu、22 Hz - 22 kHz 非加重
指標	
表示	4 桁、7 セグメント、LED
フロントステータス LED	AES50-A、赤/緑 AES50-B、赤/緑 HA ロック、赤 SN マスター、緑 スプリッター、オレンジ アウト +16、オレンジ アウト +8、オレンジ
メーター	Sig、-30 dB、-18 dB、 -12 dB、-9 dB、-6 dB、 -3 dB、クリップ
後面パネル	スプリッターモード、オレンジ
力	
スイッチモードオートレンジ電源	100 ~ 240 V (50/60 Hz)
消費電力	45 W
物理的	
寸法	482 x 225 x 89 mm (19 x 8.9 x 3.5")
重量	4.7 kg (10.4 lbs)

* 含む すべてのチャンネルおよびバス処理、除く。インサートエフェクトとラインディレイ

その他の重要な情報

JP その他の重要な情報

- 1. ヒューズの格納部 / 電圧の選択:** ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230 V と 120 V の 2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。
- 2. 故障:** Music Tribe ディーラーがお客様のお近くにはないときは、musictribe.com の “Support” 内に列記されている、お客様の国の Music Tribe ディストリビューターにコンタクトすることができます。お客様の国がリストにない場合は、同じ musictribe.com の “Support” 内にある “Online Support” でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、musictribe.com で、オンラインの保証請求を要請してください。
- 3. 電源接続:** 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。

